

## 第2節 温室効果ガスの削減目標と活動目標

### 2-1 温室効果ガスの削減目標

市役所の事務事業全体からの温室効果ガス排出量（二酸化炭素換算値）を2013（平成25）年度を基準として、2030（令和12）年度までに50.0%以上削減することを目指します（表4-2-1）。

表 4-2-1 計画の削減目標

	基準年度 2013年度	直近年度 2023年度		目標年度 2030年度	
	排出量 (t-CO <sub>2</sub> )	排出量 (t-CO <sub>2</sub> )	削減率 (%)	排出量 (t-CO <sub>2</sub> )	削減率 (%)
総量	85,865.2	77,179.3	10.1	42,895.4	50.0
事務系	28,903.4	25,048.5	13.3	3,637.7	87.4
事業系	56,961.8	52,130.9	8.5	39,257.7	31.1

（注）事務系：電気・都市ガス・LPG・重油・灯油・自動車用燃料などの使用及び職員による可燃ごみの排出によるもの。

事業系：クリーンセンター、衛生処理場、菅野終末処理場における廃棄物や下水等の処理によるもの。

算定対象年度の前年度実績の調整後排出係数を使用しているため、前計画の排出量とは異なります。

## 2-2 項目ごとの活動目標

項目ごとの削減目標は、燃料種別の使用実態や関係計画の目標値等を考慮して設定しています（表4-2-2）。

表 4-2-2 項目別削減の内訳

		CO <sub>2</sub> 排出	N <sub>2</sub> O 排出	2013年度 (基準年度)	2030年度 (目標年度)			
				排出量 (t-CO <sub>2</sub> )	排出量 (t-CO <sub>2</sub> )	基準年度からの 削減量 (t-CO <sub>2</sub> )	削減率 (%)	
事務系	1	電気	○	20,166.1	2,017.3	18,148.8	90.0	
	2	都市ガス	○	5,754.5	495.1	5,259.4	91.4	
	3	LPG	○	127.5	34.5	93.0	72.9	
	4	重油	○	343.2	90.8	252.4	73.5	
	5	灯油	○	1,577.1	378.5	1,198.6	76.0	
	6	自動車用燃料	○	908.6	607.3	301.2	33.2	
	7	可燃ごみの排出		○	26.5	14.2	12.3	46.6
事務系合計				28,903.4	3,637.7	25,265.7	87.4	
事業系	8	廃プラスチック類の焼却	○	46,924.1	33,350.9	13,573.2	28.9	
	9	合成繊維の焼却	○	7,582.4	3,976.6	3,605.8	47.6	
	10	廃棄物の焼却		○	1,731.3	1,489.8	241.5	14.0
	11	し尿処理		○	525.1	251.9	273.2	52.0
	12	下水処理		○	198.8	188.4	10.3	5.2
事業系合計				56,961.8	39,257.7	17,704.1	31.1	
全体				85,865.2	42,895.4	42,969.8	50.0	

注：数値の合計は、端数処理により合わないことがあります。